



福岡医発第 829 号 (総)
令和 5 年 6 月 21 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩 明
(公 印 省 略)

半導体不足の影響に伴う

HPKI (医師資格証) セカンド電子証明書のための先行発行について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、医師資格証につきましては、「HPKI セカンド電子証明書の申請受付および医師資格証WEB申請サービスの開始について」(福岡医発第 3347 号 (総) 令和 5 年 3 月 11 日付) にてご連絡申し上げた通り、日本医師会では全医師に医師資格証を取得いただくための取組強化が行われております。

この度、日本医師会より、コロナ禍による需給バランスの崩れ及び世界的に半導体が不足している影響を受け、医師資格証 (HPKI カード) 用の IC カードの在庫が少なくなっている状況であり追加の調達時期が未定であるため、日本医師会では、令和 5 年 6 月以降、追加の IC カードが確保できる当面の間、医師資格証 (HPKI カード) の発行を一時停止し、カードリーダーが無くても電子署名ができる HPKI セカンド電子証明書のみ先行して発行する旨、ご連絡がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、会員への周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、

- 1) IC カードの在庫が入荷した場合は、セカンド電子証明書のみ発行された会員に後日、医師資格証 (HPKI カード) が順次郵送される予定となっております。
- 2) 医師資格証 (HPKI カード) の発行を再開する目途が立った際は、日本医師会より改めてご連絡がある予定です。
- 3) 参考までに HPKI セカンド電子証明書に同封されている書類一式を別紙のとおりお送りしますのでご確認ください。

小郡三井医師会より

会員福祉担当理事 柳 大三郎
会長 島田昇二郎

日医 太郎 様

この交付状は、

- ①医師資格証と初期登録用QRを、
両方とも同時に受け取る方
- ②先に初期登録用QRを受け取り、
後日に医師資格証を受け取る方
- ③すでに医師資格証をお持ちの方で、
初期登録用QRのみ受け取る方
のためのものです。

日本医師会 医師資格証・初期登録用QR 交付状

今回、お届けするのは以下にチェックが付いたものです。

医師資格証 ☒ 初期設定用QR ☒

②の場合には、最初に初期登録用QRを交付、後日に医師資格証を
本人限定受取郵便（特例型）でお送りします。

公益社団法人 日本医師会 電子認証センター

医師資格証のカードID	医師資格証の有効期限	セカンド電子証明書の有効期限
JMA 999999999	2027年08月21日	2027年08月21日

6月以降セカンド電子証明書のみ



初期登録用QRのみを受け取られる方には、医師資格証は貼付けられていません。



医師資格証のみを受け取られる方には、初期登録用QR用紙は貼付けられていません。

公益社団法人 日本医師会 電子認証センター

日本医師会 医師資格証・初期登録用QR 対面交付用受領書

私は、医師資格証 ☐ 初期登録用 QR ☐ を受け取りました。

記入後、交付担当者に提出してください。

両方又はいずれかにチェック（✓）してください。

受領日	20 年 月 日
受領者氏名(自署)	
医師資格証 カードID	
電子認証センター 使用欄	

この受領書は、交付担当者と対面して受け取る時に、
記入し提出するものです。
郵送などで受け取る場合は、記入も提出も不要です。

医師会で対面で受け取る場合は、
この受領書の代わりに、「発行完了通知（ハガキ）」
を用いることも可能です

1402 3040 4713

公益社団法人 日本医師会 電子認証センター

医師資格証のご案内

■医師資格証の確認について

医師資格証（カード）をお使いいただく前に、カードの記載内容に間違いがないことの確認をお願いいたします。

医師資格証の有効期限日に関しまして、発行日より5年間だった医師資格証の有効期間が、2021年7月より、発行日から5回目（もしくは6回目）の誕生日までに変更されました。

■更新について

医師資格証の有効期限日より前に医師資格証を更新発行する必要があります。有効期限日が近くなりましたら日本医師会より「更新のお知らせ」を郵送でお送りいたします。

■発行時費用について

《日本医師会 会員》

・初回及び5年毎の発行時費用はすべて無料ですが、紛失・破損による再発行の場合のみ5,500円（税込）が必要です。

《日本医師会 非会員》

・初回及び5年毎の発行時費用および紛失・破損による再発行などカード発行ごとには5,500円（税込）が必要です。

■受領書について

カードの台紙にある受領書の返送は必要ありませんので、破棄してください。

■暗証番号について

医師資格証の新規（初回）発行時に申請書に記入していただいた任意の数字4桁です。※再発行申請された場合は再発行申請時にご記入いただいた任意の数字4桁です。ご不明な場合は、「医師資格証の暗証番号（パスワード）開示申請書」（HPを参照ください）に必要事項をご記入いただき、新しい医師資格証のコピーと共に、日本医師会電子認証センターまで郵送してください。

■各種手続き

電子認証センターのホームページ【利用者向けサービス/各種手続き】より、各種手続き書類をダウンロードし、ご郵送ください。

《連絡先変更手続き》⇒住民票住所・勤務先等を変更した場合

《暗証番号（パスワード）開示手続き》⇒暗証番号を忘れてしまった場合

《医師資格証 紛失届》⇒カードを紛失した場合

《医師資格証 利用中止届》⇒医師資格証の利用中止を希望される場合

《医師資格証 再発行申請書》⇒諸事由により再発行を希望される場合

※姓名変更、日医非会員から日医会員になった場合は無料で再発行します。

「HPKI セカンド電子証明書」と「初期登録用 QR」について

■HPKI セカンド電子証明書について

日本医師会は「保健医療福祉分野 PKI 認証局（Healthcare Public Key Infrastructure 認証局）」（以下、HPKI 認証局）を運営し、先生の電子的な身分証明書である「HPKI 電子証明書」を発行しています。その HPKI 電子証明書を格納した IC カードを『医師資格証』として提供しています。医師資格証を用いることで、先生の医師資格を電子的に証明できる「HPKI 電子署名」を行うことができます。

しかし、カードであるため、HPKI 電子署名のために IC カードリーダーが必要なことや破損・紛失時に業務が滞ることなどが指摘されていました。そこで、HPKI 電子証明書を IC カードの医師資格証だけでなく、安全なクラウド上にも格納することで、医師資格証が手元になくても HPKI 電子署名を行うことができる仕組みを作りました。

日本医師会から医師資格証を発行する先生に対して、追加でクラウド用の HPKI 電子証明書を発行・格納することで、医師資格証が手元になくても Android 端末や iPhone（以下、スマートフォン）を利用して HPKI 電子署名を行うことができます。クラウド用の 2 番目の電子証明書のため『HPKI セカンド電子証明書』と呼称しています。

■HPKI セカンド電子証明書でできること

医師資格証と同じことができます。ただし、IC カードリーダーの代わりに、生体認証付きのスマートフォンが必要です。HPKI セカンド電子証明書とスマートフォンを紐付けておき、使う時に生体認証で本人確認します。生体認証が、医師資格証の暗証番号に相当します。

■初期登録用 QR について

HPKI セカンド電子証明書とスマートフォンを紐付けるために必要なものが、お送りしている『初期登録用 QR』です。初期登録用 QR と利用する端末をご用意いただき、裏面で説明する手順に従って初期登録をお願いします。

■用意するもの

1. 指紋認証、顔認証などが可能なスマートフォン（生体認証付きタブレットでも可能）

- ・ iPhone・・・iOS バージョン 14 以上
- ・ Android 端末・・・OS バージョン 7 以上

2. HPKI セカンド電子証明書「初期登録用 QR」

医師資格証と一緒に発行・交付された QR コードの印刷されている紙のカード

※医師資格証の発行が間に合わない場合、「初期登録用 QR」のみが先行して発行されることがあります

お問合せ先：hpki2nd@jmaca.med.or.jp